

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立東明小学校		
実 施 期 間	平成26年11月25日(火)～11月28日(金)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・校内陶芸展 ・「東明小子ども支援隊」の方に感謝する会 ・授業参観 ・親子会(五平餅の会) 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	180 人	計 206 人
	地域関係者	26 人	
実 施 状 況	(1) 校内陶芸展 11月25日(火)～11月28日(金) ○全校児童や職員が地域講師に指導していただいて作った陶芸作品を展示した。地域の方や保護者が参観。 <ul style="list-style-type: none"> ・1年生：抹茶茶碗の絵付け ・2年生：皿作り ・3年生：野焼きによるシーサー作り ・4年生：志野焼器作り ・5年生：二色粘土による皿作り ・6年生：花瓶作り ・職員：夏の研修で作成したもの ◎県ユネスコ青少年グランプリ文化賞の紹介(写真・DVD)		
	【会場でグランプリを報告】		【陶芸作品を見る保護者】
	【熱心に陶芸作品を見る支援隊】		【DVDでもふるさと学習を紹介】

(2) 東明小支援隊の方に感謝する会 11月28日(金)

- 日頃からお世話になっている「東明小子ども支援隊」の方々に全校児童が学年別に感謝の意を表した。(東明小支援隊とは、登下校の見守り、読み聞かせ、米作り、大豆作り、茶道、陶芸等で学校を支援するために、地域の方で構成されたボランティア組織)
- 1年生・・・手作り葉のプレゼント 2年生・・・体育館飾り付け
3年生・・・支援隊をエスコート・会の司会進行 4年生・・・合唱・演奏
5年生・・・手づくり五平餅を贈呈 6年・・・招待状を出す



【1年生が葉をプレゼント】



【4年生が歌と演奏を披露】



【5年生が親子で五平餅作り】



【感謝の会の後、五平餅を食べる支援隊】

(3) 授業参観 11月28日(金)

- 「聞き方・話し方」等の学習規律が児童に身についているか、「SGE」の授業やユニバーサルデザイン、QU検査を生かした学級経営によって、児童にとって居心地の良い学校生活になっているかなどについて、保護者の方々に成果を観ていただく場とした。

成果及び課題

- ・本年度より全校児童が「感謝の会」に関わる会とした。各学年で別々の形に表すことができた。また、これまでとは違った形で感謝の気持ちをこめてもてなすことによって日頃の感謝の気持ちをより一層伝えることができた。参加された方に喜んでいただけた。
- ・陶芸展では、陶芸の素晴らしさを実感し、郷土への愛着や誇りがもてる取組となった。地域の方にも、本校のふるさと学習の成果を見て頂けた。
- ・授業参観に来校した保護者を対象にしたアンケート調査を行う。授業の評価とともに、ふるさと教育週間の取り組みについてもご意見をいただくこととし、今後、アンケート用紙の提出が完了ししだい、集計・分析を行い、12月26日発行の学校報に掲載する。